

第一回 国際シミュレーションシンポジウム

入場無料
申込不要

2月16日(木)

[開催場所]

お茶の水女子大学
共通講義棟2号館
201号室
東京都文京区大塚 2-1-1

シミュレーションは理論・実験に続く第三の科学的手法として、急速な普及をとげてきました。本シンポジウムでは生活者の視点に着目し、環境・災害・生命などの緊急性の高い昨今の課題に対して、最新のシミュレーション技術がどのように貢献できるかを提示し、その上でみなさんと議論したいと思います。

午前の部では、生命科学におけるシミュレーションの最前線を紹介し、午後の部では、海外からの特別ゲストとともにポスト3.11の日本のあり方を考え、未来図を素描する一助にします。皆様のご来場を心からお待ちしています。

午前の部 10:00~(英語)

生体分子シミュレーション

生体分子動態のコンピュータシミュレーション最前線：
水分子から、リガンド、タンパク質、そして生体膜まで

特別講演 倭 剛久氏(名大)、Choi Sun 氏(韓国梨花女子大)、
Ham Sihyun 氏(韓国淑明女子大)、小串 典子氏(理研)

司会 由良 敬(お茶の水女子大)

午後の部 特別公開シンポジウム 13:30~17:00(日本語)

ポスト3.11 日本の未来図を描く

Simulating the future of Post 3.11 Japan

カリフォルニア在住の日本人建築家・実業家をお招きして考える
いま日本に求められる人材、価値とは

特別講演

阿部 仁史氏

カリフォルニア大学
ロサンゼルス校
芸術・建築学部都市・
建築学科学科長



[あべ・ひとし] 1962年宮城県生まれ。1992年阿部仁史アトリエ開設。1993年博士号取得。1994~2002年東北工業大学講師・助教授。2002~2007年東北大学大学院教授。2007年4月~UCLA 芸術・建築学部都市・建築学科学科長。2010年~UCLA Paul I. and Hisako Terasaki 日本研究センター所長。主な受賞に、吉岡賞、BCS 賞、日本建築学会賞 BusinessWeek・Architectural Record 賞、SIA-GETZ Architecture Prize、日本建築学作品選奨他。主な作品に、宮城スタジアム、菅野美術館、青葉亭、F-town ビル、東北大学百周年記念会館川内萩ホール 他。

堀淵 清治氏

NEW PEOPLE, Inc.
代表取締役社長
(サンフランシスコ)



[ほりぶち・せいじ] 1952年徳島県小松島市生まれ。早稲田大学法学部卒業後、渡米。1986年、小学館の出資を受けて、サンフランシスコにビズコミュニケーションズ(現ビズメディア)を設立。2005年、日本映画の配給会社ビズピクチャーズを立ち上げ「フラガール」などの作品を配給。2009年8月、サンフランシスコにミニシアターやギャラリーを備えた複合商業施設を建設した。2011年1月には、日本映画の北米配給やイベントプロデュースなどを手掛ける会社「NEW PEOPLE」を設立して社長に就任。2006年のニューズウィーク誌で「世界が尊敬する日本人100人」の一人に選ばれた。

総合討論 ファシリテーター

田井中 慎氏

株式会社4CYCLE 代表取締役 コミュニケーション戦略プランナー

[たいなか・しん] 1970年生まれ。慶応義塾大学商学部卒業。大手広告代理店勤務の後、2008年、株式会社4CYCLEを設立。企業の広告戦略から地方自治体の活性化事業まで広範なコミュニケーション・デザインを行っている。シビック・プライド研究会メンバー。